

注 意 事 項

1. 試験問題の数は 55 問で解答時間は正味 1 時間 20 分である。

2. 解答方法は次のとおりである。

(1) (例 1)、(例 2)及び(例 3)の問題では 1 から 4 までの 4 つの選択肢、もしくは 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)、(例 2)では 1 つ、(例 3)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

なお、(例 1)、(例 2)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。(例 3)の質問には、1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。(例 1)

101 保健師助産師看護師法で、保健師を定義しているのはどれか。

- 1. 第 1 条
- 2. 第 2 条
- 3. 第 3 条
- 4. 第 4 条

正解は「2」であるから答案用紙の(2)をマークすればよい。

答案用紙①の場合、	101	(1)	(2)	(3)	(4)
	101	(1)	(2)	(3)	(4)
	101	(1)	●	(3)	(4)

↓

答案用紙②の場合、	101	(1)	(2)	(3)	(4)
	101	(1)	(2)	(3)	(4)
	101	(1)	(2)	●	(4)

(例 2)

102 保健師国家試験の受験資格が規定されているのはどれか。

1. 医療法
2. 学校教育法
3. 地域保健法
4. 保健師助産師看護師法
5. 看護師等の人材確保の促進に関する法律

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、						
102	①	②	③	④	⑤	102	①	②	③	④	⑤
			↓						→		
102	①	②	③	④	⑤	102	①	②	③	④	⑤
				●						●	

(例 3)

103 保健師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、						
103	①	②	③	④	⑤	103	①	②	③	④	⑤
			↓						→		
103	①	②	③	④	⑤	103	①	②	③	④	⑤
	●				●		●			●	

(2) 計算問題については、□に囲まれた丸数字に入る適切な数値をそれぞれ1つ選び答案用紙に記入すること。なお、(例 4)の質問には丸数字1つにつき2つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 4)

104 50床の病棟で入院患者は45人である。

この病棟の病床利用率を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第1位を四捨五入すること。

解答：① □ ② %

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

正解は「9.0」であるから①は答案用紙の⑨を②は①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、										答案用紙②の場合、									
104	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	104	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	●								●										●

1 A町の胃がん検診精密検査の受診率を上げるための対応で最も適切なのはどれか。

1. 精密検査受診啓発ポスターの掲示
2. ケーブルテレビによる精密検査受診勧奨
3. 保健師の家庭訪問による精密検査受診勧奨
4. 健康推進員の家庭訪問による精密検査受診勧奨

2 A市保健センターで実施する1歳6か月児健康診査に、外国人の両親が男児を連れて来所した。両親とも片言の日本語しか話せなかった。男児の発育は順調だが、母子健康手帳の予防接種の記録欄はすべて空白であった。この親に必要な社会資源で優先度が高いのはどれか。

1. 主任児童委員
2. 近所の小児科医
3. 通訳のボランティア
4. ファミリーサポートセンター

3 39歳の女性。「定期健康診断の結果に、BMI 32. 減量するようにと書かれていた。今まで運動しても続かなかった。この機会に再度運動に取り組みたい。どうしたらいいか」と市の健康相談に来所した。

保健師の支援で最も適切なものはどれか。

1. 運動の必要性を説明する。
2. 運動のパンフレットを渡す。
3. 運動に関する講演会への参加を勧める。
4. 運動の小集団健康教育への参加を勧める。

4 第1子の低出生体重児。生後6日、2,400gで退院した。生後20日に家庭訪問した。児の体重は3,000g。母親は、「この子はよく泣くし、母乳が足りているのか不安です」と言う。

保健師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 「この時期の子どもは泣くものですよ」
2. 「泣くたびに母乳をあげましょう」
3. 「ミルクを足してみましょう」
4. 「体重増加は順調ですよ」

5 中学生を対象にした喫煙防止教室で適切なのはどれか。

1. 喫煙経験を質問する。
2. 喫煙経験のある生徒は対象としない。
3. タバコの銘柄別ニコチン含有量の資料を配布する。
4. 喫煙を勧められたときの断り方をロールプレイする。

6 日本の在宅生活をしている高齢者の虐待の傾向はどれか。

1. 虐待者は被虐待者の娘が多い。
2. 被虐待者は女性より男性が多い。
3. 被虐待者は要介護認定を受けている人が半数を超えている。
4. 被虐待者は要介護認定者のうち認知症高齢者の日常生活自立度Ⅰが最も多い。

7 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に規定されている精神障害者の入院形態とその説明の組合せで正しいのはどれか。

1. 措置入院 ―――― 指定病院への入院
2. 緊急措置入院 ―――― 入院期間は96時間以内
3. 医療保護入院 ―――― 患者本人の同意が必要
4. 任意入院 ―――― 入院時は指定医の診察が必要

8 最近、転入してきたDown(ダウン)症候群と診断された児の母親から相談があった。母親は「子どもは小児科に通院しており、主治医からは順調に成長していると聞いているが、今後の育児のイメージがわからない」と話した。

現時点で保健師が母親に紹介するのに最も適切なのはどれか。

1. 保育所
2. 市内の育児サークル
3. 児童家庭支援センター
4. Down(ダウン)症児をもつ親の会

9 84歳の女性。認知症。1人暮らし。日常生活自立度判定基準ランクⅡa。要支援2。身寄りはなく公営住宅の2階に住んでいる。民生委員から最近、金銭管理が困難になってきたようだと言われ保健師に相談があった。

利用を勧めるサービスとして適切なのはどれか。

1. 訪問介護
2. 特別養護老人ホーム
3. 日常生活自立支援事業
4. 認知症対応型共同生活介護

10 歯周病の予防として正しいのはどれか。

1. 歯間ブラシを使用する。
2. 軟らかい食べ物を摂取する。
3. 歯茎部のフlossリングは避ける。
4. フッ素化合物を定期的に塗布する。

11 A市では近年、肥満傾向の住民が増加しているため、週1回3か月間の肥満予防教室を実施した。

プロセス評価の項目として適切なのはどれか。

1. 教室の目標設定状況
2. 毎回の教室で実施した内容
3. 適正体重に変化した者の割合
4. A市の特定健康診査受診者のうち肥満者の割合

12 特定保健指導の事業評価を行うにあたって必要な項目はどれか。

1. 特定保健指導の脱落者数
2. 特定健康診査の未受診者数
3. 特定保健指導の新規対象者数
4. 特定健康診査結果における要医療者数

13 市町村保健センターの予算編成で正しいのはどれか。

1. 当初予算案は保健部門の長が議会に提出する。
2. 議会の承認によって予算が成立する。
3. 当該年度の予算編成は4月末までに行う。
4. 介護保険事業費は衛生費に含まれる。

14 A市では総合的な障害者地域生活支援システムを構築するため、関係者による連絡会議を定期的開催することにした。A市にはNPO法人(特定非営利活動法人)等の障害者を支援する団体が複数あるが、公的なネットワークは形成されていない。

初回の会議の議題として優先度が高いのはどれか。

1. 連絡会議の開催頻度
2. 支援困難事例の検討
3. 各団体の活動内容の紹介
4. 障害者の就労状況調査の企画

15 中学校の剣道部での熱中症の発生と予防について正しいのはどれか。

1. 室内の練習では発生しない。
2. 水分補給は休憩時間に限る。
3. 暑い季節の休憩中は防具を外す。
4. 休憩は90分に1回を目安とする。

16 従業員 5,000 人の企業に勤務する保健師。うつ病に対するポピュレーションアプローチを計画した。
ローチを計画した。

適切なものはどれか。

1. 職場復帰プログラムの作成
2. 健康保険の給付状況の確認
3. 従業員向けメンタルヘルス研修の実施
4. 診療を行う常勤精神科医師の配置の提案

17 介護保険について正しいのはどれか。

1. 認定調査は居宅介護支援事業者が行う。
2. 要介護認定には主治医意見書が必要である。
3. 居宅介護サービス計画費の1割を自己負担する。
4. 通所リハビリテーションは地域密着型サービスである。

18 がん対策推進基本計画の目標項目で正しいのはどれか。

1. がん罹患率
2. がん検診受診率
3. 緩和ケア病棟数
4. がん患者支援団体数

19 労働衛生管理の三管理でないのはどれか。

1. 作業管理
2. 健康管理
3. 人事管理
4. 作業環境管理

20 難病対策について正しいのはどれか。

1. 障害者自立支援法に基づき実施している。
2. 関節リウマチは医療費の公費負担の対象である。
3. 各都道府県に難病相談・支援センターを設置している。
4. 難病患者等居宅生活支援事業は、都道府県が実施している。

21 陽性反応的中度が上昇する理由として適切なものはどれか。

1. 疾患の有病率が上昇した。
2. 検査の特異度が低下した。
3. 検査を受けた人が増加した。
4. 基準値の変更で陽性者が増加した。

22 日本の結核対策で正しいのはどれか。

1. 生後3か月に達するまでにBCGを接種する。
2. 潜在性結核感染症は医師の届け出の対象ではない。
3. 接触者健康診断は接触者の居住地の保健所が実施する。
4. 定期健康診断は都道府県知事が実施義務者となって行われる。

23 A市の2地区でデータを取った。各項目について2地区間に差があるかどうかを統計学的に検定する。

t検定が適している項目はどれか。

1. 性別
2. 体重
3. 年齢区分
4. 5段階の自覚的健康度

24 人口動態統計の情報を用いて算出する指標はどれか。

1. 受療率
2. 生活影響率
3. 年少人口指数
4. 合計特殊出生率

25 公害健康被害の補償等に関する法律によって、第二種地域が指定された。

その汚染原因はどれか。

1. 放射線
2. アスベスト
3. 六価クロム
4. カドミウム
5. ダイオキシン

26 介護予防を推進する住民ボランティアを県内市町村で養成することになった。

県庁介護予防担当課の保健師が市町村を介して、養成講座の実施を依頼するのはどれか。

1. 居宅介護支援事業者
2. 在宅療養支援診療所
3. 地域包括支援センター
4. 訪問看護ステーション
5. シルバー人材センター

27 医療計画で正しいのはどれか。

1. 予防接種計画を記載する。
2. 地域保健法で策定が規定されている。
3. 都道府県ごとに必要な医師数を定める。
4. 一次医療圏ごとに必要な診療所数を定める。
5. 二次医療圏ごとに一般病床の基準病床数を定める。

28 二次予防の行動はどれか。2つ選べ。

1. 市の胃がん検診を受診した。
2. 毎日ラジオ体操に参加した。
3. 脳梗塞後に言語療法を受けた。
4. 同僚が結核に罹患したので胸部エックス線撮影を受けた。
5. ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンの接種を受けた。

29 平成12年(2000年)に国連ミレニアム宣言に基づき取りまとめられたミレニアム開発目標(MDGs)に含まれるのはどれか。2つ選べ。

1. 飢餓の撲滅
2. 認知症の減少
3. 高等教育の充実
4. 福祉施設の整備
5. プラリアの蔓延防止

30 住民を対象にウォーキング教室を月2回の3か月コースで開催する。コース終了3か月後に行う教室参加者への影響評価で、指標として適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 参加者の出席回数
2. 参加者の1日の歩数
3. 参加者の健康診査の受診率
4. 住民に対する参加者の割合
5. 参加者のウォーキング継続者の割合

31 養護教諭の職務として正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 保健教育を行う。
2. 給食の衛生管理を行う。
3. 児童生徒の家族の健康管理を行う。
4. 学校保健安全計画の立案に参画する。
5. 感染症のおそれのある児童生徒の出席停止を決定する。

32 人口7万人、高齢化率30%の市。地震により市の大半が被災し、1か月が経過した。保健師による全戸訪問から、在宅の高齢者の中に褥瘡ができるなど状態が悪化している人がいることが分かった。

今後、状態が悪化している在宅の要介護高齢者の症状を改善するために、市保健師が行うことで適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 民生委員に配食サービスを依頼する。
2. 居宅サービス事業者と情報を共有する。
3. デイサービスを市役所庁舎で実施する。
4. 災害ボランティアセンターに訪問介護を依頼する。
5. 訪問医療チームに状態が悪化している要介護高齢者リストを渡す。

33。 公衆衛生行政について正しいのはどれか。 2 つ選べ。

1. 日本国憲法第 20 条を法的基礎としている。
2. 人材、法律による制度および予算が必要である。
3. 一般衛生、産業保健、環境保健の 3 分野からなる。
4. 国や地方自治体が国民の健康保持増進のために行う。
5. 都道府県の公衆衛生行政部門の組織機構は一律である。

34 保健統計調査について正しいのはどれか。 2 つ選べ。

1. 国勢調査は 5 年に 1 度実施される。
2. 患者調査は 2 年に 1 度実施される。
3. 人口動態調査は 2 年に 1 度集計される。
4. 国民生活基礎調査から罹患率が得られる。
5. 医療施設調査には静態調査と動態調査とがある。

35 人口 122 万人の市。 1 年間の結核新登録者数は 183 人、年末の活動性結核患者数は 159 人、年末の結核総登録患者数は 549 人であった。

年間の結核罹患率(人口 10 万人対)を求めよ。
ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 1 位を四捨五入すること。

解答：

- | | |
|---|---|
| ① | ② |
| 0 | 0 |
| 1 | 1 |
| 2 | 2 |
| 3 | 3 |
| 4 | 4 |
| 5 | 5 |
| 6 | 6 |
| 7 | 7 |
| 8 | 8 |
| 9 | 9 |

次の文を読み 36～38 の問いに答えよ。

Aさん(85歳、男性)。肺癌の終末期である。病院から車で1時間かかる自宅への退院を希望しており、病院の地域連携室から保健所保健師に相談が入った。Aさんは軽度の呼吸困難と骨転移による激しい痛みがあったが、現在は薬物による疼痛コントロールができています。子どもはなく、妻(80歳)と2人暮らしをしていた。

36 保健師は、Aさんと妻が在宅での看取りを希望していることを確認した。

疼痛コントロールを退院後も継続するために、最初に調整する機関はどれか。

1. 保健センター
2. 近隣の調剤薬局
3. 在宅療養支援診療所
4. 訪問看護ステーション

37 Aさんと妻は病院の主治医から在宅での療養生活についての説明を受けてから退院し、医師、看護師、薬剤師の在宅ケアチームによるケアが24時間体制で開始された。2週後に保健師は妻に電話をして様子を聞いた。妻は「時々、本人は自覚していないけど呼吸が苦しそうで心配です」と話した。

妻への説明で適切なのはどれか。

1. 「苦しいときは救急車を呼びましょう」
2. 「症状が落ち着くまで様子をみましょう」
3. 「入院していた病院に相談してみましょう」
4. 「訪問看護師にいつでも連絡してよいですよ」

38 Aさんは家族や近所の友人に看取られて亡くなった。保健所ではAさんの事例をもとに、在宅ターミナルケアの体制整備を図るため推進会議を開催することにした。

推進会議の初回の議題で最も優先すべきなのはどれか。

1. 在宅ケア支援ボランティアの育成
2. 住民対象の終末期に関する意識調査の内容
3. 関係機関の在宅ターミナルケアの取り組み状況
4. 診療所医師を対象とした緩和ケア研修会の内容

次の文を読み 39、40 の問いに答えよ。

A さん(56 歳、女性)。48 歳のときに多系統萎縮症と診断された。現在、歩行困難となり、車椅子で移動している。構音障害と排尿障害とがあり、膀胱留置カテーテルを留置している。隣市の専門医療機関に月 1 回通院している。要介護 4 で、通所介護サービスを週 2 回利用している。61 歳の夫(無職)と 2 人暮らし。市内に長女(26 歳)が 1 人暮らしをしているが、仕事が多忙のため、A さんの介護は夫が中心に担っている。夫は糖尿病で半年くらい前から血糖コントロールが不良である。

39 夫は血糖のコントロールのために入院を勧められている。

夫の入院中に A さんが利用する事業で適切なものはどれか。

1. 神経難病患者在宅医療支援事業
2. 難病患者地域支援対策推進事業
3. 重症難病患者入院施設確保事業
4. 難病患者認定適正化事業
5. 短期入所療養介護

40 夫は入院し、インスリンの自己注射が開始された。退院後も A さんの介護をして

いる。翌年、A さんの特定疾患医療費助成の更新申請に保健所に来所した。A さんは、症状が進行したために、2 週前から専門医療機関に入院し、呼吸管理のため気管切開をして吸引が頻回に必要な状況であるという。夫婦ともに在宅療養を望んでおり、夫は A さんの退院に向け、吸引の練習をしている。訪問サービスの利用について意向を確認すると、夫は「自宅に他人が入ると疲れるから利用は考えていない」と言う。

夫への対応で適切なものはどれか。

1. 「療養型の入院医療機関を探しましょう」
2. 「A さんの通所介護は、週 7 日にしたほうがいいですね」
3. 「専門医療機関の主治医に在宅療養担当医を決めてもらいましょう」
4. 「A さんと娘さんも一緒に担当の介護支援専門員と話し合いませんか」

次の文を読み41～43の問いに答えよ。

人口20万人のA市。保健センターの保健師は、潰瘍性大腸炎の患者を対象にした勉強会を企画した。市民病院の専門外来を中心に広報したところ、15人の申し込みがあった。勉強会の内容は、前半の1時間は市民病院の専門医による疾患の特徴、診断や治療法などについての講義、後半の1時間は保健師によるセルフケア能力の向上のためのグループワークとした。

41 グループワークで最も学習効果の高い方法はどれか。

1. 参加者の達成目標を統一する。
2. 専門医の講義で不明だった点の説明をする。
3. 具体的な話し合いの内容は参加者が決める。
4. 日常生活の留意点を網羅した詳細な資料を配布する。

42 勉強会の後、IT企業に勤める参加者のBさん(30歳)から、同じ病気で悩んでいる人と情報共有や交流をしたいという希望があった。保健師は、Bさんに患者会の立ち上げを勧めることにした。

この時期の保健師からの提案で最も適切なのはどれか。

1. 他県の難病の患者会と交流する。
2. 対象はA市在住の患者に限定する。
3. 運営が安定するまでは保健師が中心となる。
4. インターネットを活用したコミュニケーションとする。

43 約2年間、患者会は順調に運営された。3年目になって、会の活動への参加者は少なくなり、会費収入が減少して赤字になった。世話人代表のBさんは、1人で会の存続を目指して運営の工夫を行ってきたが、なかなかうまくいかないと感じ、保健師に相談に来た。保健師は「大変でしたね」と苦勞をねぎらった。

次に行う助言として最も適切なものはどれか。

1. 「私が世話人を引き受けます」
2. 「赤字の分は市の予算を活用できます」
3. 「他の会員と今後について一緒に考えましょう」
4. 「せっかくの会なので解散しないことが重要です」
5. 「会員のCさんに世話人を代わってもらいましょう」

次の文を読み 44～46 の問いに答えよ。

A さん(33 歳、女性)。3 歳 6 か月の長男と 9 か月の双子を育てている。長男はこれまでの健康診査で、異常は認められず順調に成長している。双子は在胎 38 週で生まれ、1 人は出生体重 2,600 g、現在はいはいしている。もう 1 人は出生体重 2,200 g、3 日前に 1 人座りができるようになった。2 人とも体重増加は順調である。

44 A さんは長男の 3 歳児健康診査に来所した。「離乳食も夫のお弁当も手作りしたいし、長男は家中におもちやを散らかすし、毎日追われた感じで疲れます。長男に再び夜尿がみられるようになったり、双子の 1 人はなかなかお座りしなかったり気がかりです」と話す。

保健師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 「1 人座りできたのが遅いですね」
2. 「夜尿は専門の医師に診てもらいましょう」
3. 「お子さんには平等に接してあげてください」
4. 「家事の負担を減らす方法について検討しましょう」

45 半年後、A さんから「長男が幼稚園に入園し、子育ての大変な時期を乗り越えることができました。自分の経験を子育て中の人に伝えたい」と相談があった。保健師は、子育ての仲間づくりを目的に「ふたご子育ての集い」を企画し、A さんを含め 3 人から申し込みがあった。

集いの初日の保健師の対応で最も適切なのはどれか。

1. 「機関誌を発行しましょう」
2. 「子育て体験を話しましょう」
3. 「もっと会員を増やしましょう」
4. 「父親にも参加してもらいましょう」
5. 「1 か月に 2 回保健センターに集まりましょう」

46 この後半年、集いは順調に実施されている。保健師は自主的なグループ運営ができるよう「他の機関にも協力してもらいましょう」とグループに助言した。

協力を求める機関として適切なのはどれか。

1. 児童相談所
2. 都道府県保健所
3. 母子福祉センター
4. 子育て支援センター

次の文を読み 47～49 の問いに答えよ。

Aさん(40歳、女性)。特定健康診査の結果は、身長155cm、体重70kg、BMI 29、腹囲90cm、血圧136/80mmHg、中性脂肪160mg/dl、HDLコレステロール38mg/dl、空腹時血糖95mg/dl、喫煙なしであった。積極的支援レベルに該当したため、保健指導の利用を勧めたところ「運動も嫌だし、食事を変えたくない。少し太っているかもしれないけれどもどこも悪くない」と言っていたが、保健師の働きかけで初回面接の約束ができた。

47 初回面接ではAさんの思いを受け止めながら生活を振り返った。

併せて行う対応で最も適切なのはどれか。

1. 食事の改善方法を提案する。
2. 毎日体重を測ることを勧める。
3. 運動に取り組んでいる自主グループを紹介する。
4. 減量のメリットをAさんの興味に合わせて伝える。

48 面接で、Aさんから「1か月に1kgの体重減少を目標に、食事と運動の改善に取り組んでみたい」という発言が聞かれ、主食の量と間食を減らして毎日20分歩くことにした。初回面接から2週後に電話連絡したところ、Aさんは「飯を減らして間食もしないようになつてはいるが、運動は3日しか続かなかつた。体重も全然減らない。やっぱり私はだめなのだろうか」と話した。

保健師の最初の対応として最も適切なのはどれか。

1. 体重を朝晩測定することを勧める。
2. スポーツジムに通うことを提案する。
3. 食事を減らす努力をしていることを認める。
4. 食事と運動を併せて取り組む必要性を話す。

49 6か月後の最終評価面接では、体重65kg、腹囲85cmであり、Aさんは「何度も挫折しそうになったが、保健師さんに励まされてなんとか続けられた」と話した。

Aさんは、翌年の特定健康診査を受診し、身長155cm、体重67kg、BMI 28、腹囲86cm、血圧134/80mmHg、中性脂肪146mg/dl、HDLコレステロール45mg/dl、空腹時血糖90mg/dlという結果であった。

Aさんへの今後の対応として適切なのはどれか。

1. 再度「積極的支援プログラム」の利用を勧める。
2. 「動機付け支援プログラム」の利用を勧める。
3. 「情報提供」を行う。
4. 今年度は支援の非該当であると伝える。

次の文を読み50～52の問いに答えよ。

人口12万人、高齢化率23%のA市。要介護者が増加傾向にある。国内で発生した震災を機に1人暮らしの高齢者から市役所に災害時の対応について相談が寄せられた。市は地域福祉計画の中に、災害時の1人暮らし高齢者への対策を盛り込むことを予定している。

50 A市は、すでに氏名、住所、生年月日の記載された1人暮らし高齢者のリストを保持している。

今後、災害発生直後の対応のために収集する情報はどれか。2つ選べ。

1. 家族の連絡先
2. 最終学歴
3. 自力歩行の可否
4. 住居の所有状況
5. 経済状況

51 さらにニーズ把握のための聞き取り調査も実施することになった。

この調査の実施対象として優先度の高いのはどれか。

1. 商工会議所の会員
2. 肥満予防教室の参加者
3. スポーツクラブの会員
4. 介護予防事業の教室参加者

52 地域福祉計画が立案され、災害時の要援護者対策として、地域での1人暮らし高齢者の見守り体制を強化することにした。

保健師の活動で適切なのはどれか。

1. 防災用品についての広報
2. 高齢者への声かけボランティアの育成
3. 避難所に指定されている施設のバリアフリー化
4. 災害時の健康管理に関する市民向け講演会の開催

次の文を読み53～55の問いに答えよ。

保健所に市内の介護老人保健施設から「本日20時ごろから、下痢、嘔吐の症状がある入所者が多数いる。職員も数名が発症している」と22時に通報があった。保健所は食中毒を疑い、直ちに調査に入った。

53 昼食を飲食した職員4名も腹痛、下痢の症状があり、夕食前に退所した者からも発症者が出たため、当日の昼食について喫食調査を行った。昼食の喫食状況と発症状況を表に示す。

(人)

喫食状況	食べた		食べなかった	
	発症	未発症	発症	未発症
メニュー				
ハンバーグデミグラスソース	88	24	3	46
アサリと青菜のあえもの	50	50	41	20
煮豆	60	60	31	10
フルーツポンチ	87	69	4	1

原因として最も疑わしいメニューはどれか。

1. ハンバーグデミグラスソース
2. アサリと青菜のあえもの
3. 煮豆
4. フルーツポンチ

54 10人の発症者の便からウエルシュ菌が検出されたので、食中毒と判断された。考えられるのはどれか。

1. 嘔吐物から二次感染が起こる。
2. 不顕性感染から二次感染が起こる。
3. 3日目以降、有症状者が増加する。
4. ほとんどの発症者は軽症で経過する。

55 この施設への保健所の対応で適切なのはどれか。

1. 発症者を隔離する。
2. 調理器具の変更を指導する。
3. 調理従事者の就業制限を行う。
4. 食材の保存方法について指導する。